

はじめに

2017年度は、人工知能（AI）がさらに進化を遂げました。前年に囲碁のプロ棋士を破って注目を集めた囲碁ソフト「AlphaGo」がさらに進化をして、世界チャンピオンである中国の囲碁棋士に3連勝しました。さらにその数ヵ月後には、より強い「AlphaGo Zero」が発表されました。「AlphaGo」は過去の棋譜やビッグデータを学習方法に取り入れていましたが、「AlphaGo Zero」はAI同士の自己対局のみで学習していきます。その後発表された「AlphaZero」では、囲碁だけでなく、チェス、将棋でも驚異的な強さを実現しました。もはや人間には太刀打ちできないレベルとなりました。

AIの進化とともにロボットも進化を遂げています。人間型ロボット「Atlas」は、まるで本物の人間が入っているように、華麗なジャンプや、バク宙まですることができます。また、日本では約12年ぶりに大型ロボット「aibo」が発売されました。

SF映画の中の未来の世界が、急速に現実化してきています。今後、AI、ICT（情報通信技術）、ロボットなどの技術がビジネスにも変革をもたらしていくと思われま

す。技術調査専門委員会は、本年度も「当産業協会会員各社の大きなビジネス領域を占める画像技術とそれを取り巻くハードウェア・ソフトウェア技術に関する先端技術の調査・検討を行ない、広く会員各社に紹介し、技術の向上に寄与する。」ことを基本方針として活動を行いました。本報告書では、その活動を報告します。

本年度は、現地調査を1件、講演会を1件実施しました。

現地調査としては、情報通信に関する基礎的・先駆的研究開発に取り組んでいる国際電気通信基礎技術研究所の「ATRオープンハウス2017」を訪問しました。

講演会としては、モバイル型コミュニケーションロボットであるロボホンについて、コミュニケーション機能・導入事例・将来像などについて紹介していただきました。

また特集で「ビジネス機器企業のAI活用事例紹介」として、ビジネス機器各社のAI活用をまとめました。

本年度の報告書も、会員各社の皆様に広くご活用いただき、今後の会員各社の更なる発展に寄与できれば幸いです。

最後に、お忙しい中活動にご協力いただいた、会員各社、講演会、現地調査の関係の皆様、ならびに当専門委員会委員、事務局の皆様には、心より感謝申し上げます。

2018年6月

技術委員会 技術調査専門委員会
委員長 西原 雅宏

禁 無 断 転 載

2017 年度「ビジネス機器関連技術調査報告書」“はじめに”部

発行 2018 年 6 月

一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMIA)

技術委員会 技術調査専門委員会

〒108-0073 東京都港区三田三丁目 4 番 10 号リーラヒジリザカ 7 階

電話 03-6809-5010(代表) / FAX 03-3451-1770